

学生の視点で見た理想の大学図書館

1. 小中高生に対して情報リテラシー能力の獲得を促すことで、入学後の学習をスムーズにする

4. 自分の考えを構築、表現するための道具を身につけることにより、社会人基礎力を養う

3. 他部署との連携により、教学データを有効活用するとともに、設備運用の工夫により、教員・学生の教育活動を支援する

5. 幅広い資料を利用できる機会を提供することにより、教養を身につけた学生の人間形成を支援する

6. 大学の個性や専門を理解し、利用の趣旨や専門を分析することにより、使える図書館にする

7. 専門性の高い職員を養成し、多様なメンバーとの連携・活用により、より良いサービスを提供する